



VMTHの診療科 VMTHは、高度獣医療を担う地域拠点病院、街の病院から紹介された動物患者を診る2次病院として活動しています。内科、外科、腫瘍、循環器、皮膚、泌尿器、消化器、整形・硬部外科、神経外科、放射線治療、行動治療、画像診断、麻酔、産業動物診療（眼科は休診中）、動物看護などの診療科に分かれ、それぞれを専門とする36名の教員、7名の動物看護師が最先端機器を活用してチーム獣医療を提供しています。皆様のご支援のお蔭で、紹介患者受入病院は130以上、連携病院も48に増え、地域の拠点病院としての機能を発揮しています。(病院長 浅沼武敏)

VMTH NEWS

・教職員の受賞 2022年8月に前田憲孝准教授が第14回獣医腎泌尿器学会において「膀胱全摘出術および皮膚尿管瘻形成術を実施した膀胱移行上皮癌のネコの1例」で症例発表部門優秀発表賞。ネコの膀胱内張り細胞（移行上皮）のガンは珍しく、膀胱全摘しても生活の質を保ちながら長生きしたので会場も興味津々、活発な議論がありました。(下川孝子)



忙な教育・診療にもかかわらず頑張った成果です。より良い教育と診療のために、さらに研究を進めます。(K)

新入教職員紹介 酒井 治 特坦助教 10月に着任しました。大学院では犬の腫瘍を研究していました。10年程、関西と山口で犬猫の診療に携わり、その経験を生かして内科系診療科全般を担当しています。今まで四国にほとんど来ていなかったため、さっそく観光を楽しんでいます。走るのが好きなので、愛媛のマラソン大会にも挑戦します。



・動物慰霊祭 2022年12月2日に慰霊祭が執り行われ、教育研究のための実験動物や亡くなったVMTHの動物患者に多くの教職員・学生が慰霊の意を表しました。VMTHは重篤な患者が増え、治療の甲斐なく救えなかった命もあります。改めてそのような命を悼み、より多くの命を助けるべく努力します。(K)



吉竹涼平 特坦助教 1月に着任しました。出身は東京で、これまでは米国でがん研究をしていました。生まれて初めて今治に来て、ご飯のおいしさに感動！特に新鮮なお魚と焼き鳥がお気に入りです。良いお店をぜひ教えてください。VMTHでは画像診断と麻酔を担当し、がん研究も続けます。獣医学の発展に貢献できるよう精進いたします。



・広島県獣医師会連携セミナー 連携協定に基づいて、12月4日に広島県獣医師会の主催で愛玩動物看護師国家試験の模擬試験を実施。広島県獣医師会が運営を、VMTHスタッフが準備や採点を担当しました。当日の受験者は200名を超え、広島県現職動物看護師の国家資格取得への意気込みを強烈に感じる一日でした。皆様が合格しますように。(神田鉄平)



コラム1 グルメ in 今治
餃子の白雅 今治に来て、ずっと気になっていた念願のお店。有名な中華の老舗で、名物の餃子はもっちりした皮にたっぷりの肉汁と具が絶妙で、特に皮のおいしさは異次元。注文を受けてから目の前で包まれるライブ感と、包みたて&焼き立ての幸せは何事にも代えがたい。気さくな店内と絶品餃子で、話もビールも(老酒も)止まるところを知りません。(朱 夏希)



・合同業界研究会 獣医保健看護学科は3月に2期生が卒業、獣医学科は1期生が5年目になり、就職活動が本格化。1月14・21日に獣医学部で合同業界研究会が開催され、両日で83の開業獣医師、公共団体、企業等の説明を学生199人が熱心に聞きました。(K)



・愛顔(えがお)の生きもの係教室開催 動物愛好会 ZOIの学生が、愛媛県地域協働動物愛護連携会事業として「愛顔の生きもの係教室」を開催。今治市4校と上島町1校の小学5・6年生と、紙芝居とブラックシアターで犬を飼う責任やのら犬・のら猫への無責任なエサやりについて考えました。学生は色々な所に出かけ、知らなかった今治の魅力に触れて視野が広がりました。この事業は来年も継続です。(岩田惠理)



VMTHの診療 消化器診療科では、消化器症状を呈する動物に対して血液検査、X線、エコー、内視鏡、腹腔鏡、CT検査を必要に応じて選択し、多面的な診療をしています。内視鏡は食道や胃の中の異物回収(写真)にも大活躍です。栄養状態が悪く、重度脱水を示す消化器症状の症例は入院させ、積極的な輸液や栄養管理等の処置と並行して診断します。獣医師とスタッフが協力して、その個体の状態に合わせた最善の獣医療提供に努めていますので、まずはご相談ください。(三河翔馬)



VMTH Case Report 硬部外科では、一般的な椎間板ヘルニア、骨折、脱臼に加え、脳脊髄腫瘍切除、水頭症、矯正骨切り等の神経や骨に関連する難手術も実施しています。症例はトイプードル、4ヶ月齢、超音波診断で脳室拡大と脳底動脈の血管抵抗指数上昇から水頭症と診断。内服治療中に重い発作が出て VMTH に緊急搬入。脳室

・VMTH 研究論文 2022年にVMTH関係者が発表した研究論文は50報(英文32、和文18)を数えました。多

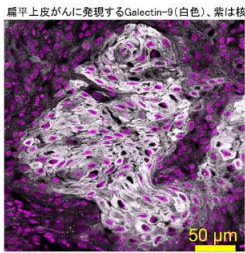
穿刺による脳圧降下で一命を留めましたが、脳室液貯留が早くて脳圧降下剤では間に合わない。体調を整えてから脳室から腹腔へ液を流すパイプ（シャント）を設置しました。脳室シャントの設置時に髄膜内の閉鎖空間を保つ工夫を施しつつ、高圧固定バルブを使って脳室液の過剰流出を防ぎました。術後は飲み薬不要で、普通に食べて、歩いています。（新井清隆）



OUS-VET Article

Expression profile of immunoregulatory factors in canine tumors. *Vet Immunol Immunopathol* 253: 110505, 2022.

がん免疫療法は自分の免疫で“がん”と闘う治療法で、人のがん患者の治療成績を大幅に改善できることがわかってきました。犬でもがん免疫療法の研究がスタートしていますが、まだ治療成績は芳しくありません。この論文では、犬のがん細胞が免疫から逃れるときに利用する分子（Galectin-9）を明らかにしました。今後、より治療効果の高いがん免疫療法の開発を進めます。（村上康平）



VMTH の診療機器

動物の麻酔管理に先進機器が活躍。胸とお腹の内臓を分け隔てる横隔膜が破れ呼吸困難となった6か月齢子猫の整復手術は、人工呼吸にピストンベンチレーターという小さな動物でも精密な管理ができる麻酔器（Fabius Tiro ドレーゲル）の出番。同時に、肺の膨みを可視化する圧力-容量ループ（AM140 フクダエミー）を監視しながら、小さな肺に負担をかけない人工呼吸をしました。手術は無事成功し、子猫は軽やかな足取りで退院。（朱夏希）

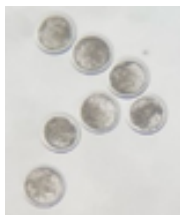
コラム2 和田動物診療補助者の釣り日誌

2022年6月3日、晴天、土佐湾の黒潮牧場というブイの付近。腹が立つことに、群れが見えるのにカツオは食い気なし。この日はプロの1本釣り漁船が近くで操業していて、カツオが相手にしてくれない。電動リール、ビシカゴに80号の重りをつけ、餌は小イカやサケ皮。匂いと光で必死の誘いもダメ。今期は何度もボウズ食らいなので、持参の餌をプロ漁船に負けじと船から投げつけてみました。カツオが興味をもった瞬間に手返し良く仕掛けを入れ、なんとかGET!このやり方は釣りといっているのか？ですが、釣れたらいいんです・ウフフ。（和田優子）



産業動物診療科だより

家畜人工授精所の新設：乳牛への受精卵移植による和牛生産が急増し、不足する和牛の子牛供給を支えています。11月の開設を受けて、早速11月22日に野村高校へ往診し、過剰排卵処理した和牛ドナーより7個の良質な受精卵（写真）を回収しました。そのうち5個は凍結保存、2個は2頭の借り腹乳牛へ新鮮胚移植し、2頭とも受胎!!今夏には乳牛から和牛子牛が生まれます。家畜人工授精所を通じて受精卵をたくさん供給し、地域の畜産に貢献していきます。（後藤 聡）



VMTHの動物看護師

愛玩動物看護師国家試験まであとわずか！年が明けた1月14日、愛玩動物看護師国家試験本番に向けて獣医保健看護学科教員と学生、VMTHの診療補助者を対象に最

後の模擬試験を行いました。今回は、問題数や試験時間など本番さながら。さすがに緊張気味でした。自分の苦手分野を克服すべく、勉強会も頑張っています。ラストスパート頑張るぞー！！（佐伯香織）



コラム3 動物がん研究者のスイーツリサーチ

美味しいスイーツがたくさん帯広から今治に来てはや8か月。出会ったスイーツは数知れませんが、今治に来てすぐに出会った（運命かも…）今治サイサイカフェの隠れ逸品、モンブラン。愛媛は栗も有名。和栗の香り豊かなクリームに栗入りアーモンドケーキ、中央に鎮座の大きな栗。見た目は控えめでも栗たちの奏でるハーモニーがたまりません。・・台座ケーキだけでも食べたい！（田川道人）



「治験」の動物患者紹介のお願い

硬部外科では脊髄異常が原因で歩行困難になった犬を対象に、炎症や細胞死を抑えることで病気の進行を抑制し、運動機能回復を促す新しい薬の治験をしています。副作用を確認しながら薬を点滴でゆっくり投与するため、1週間の入院が必要です。この処置によって手術なしでも歩けるようになる犬もいます。写真の犬は、足が全く動かない状態から全力で走れるまで回復しました。急に歩けなくなってお困りの犬がいましたら、病院事務にご連絡下さい。（新井清隆）



今治クラフトビール 今治商店街で2020年からクラフトビールを醸造販売。ビールの醸造工程は糖化、煮沸、発酵の3段階。最も大変なのは糖化で、最大150kgもの麦と400Lのお湯をタンクに投入、木の棒で混ぜます。我々はこの2年間で筋力倍増。筋トレのお蔭でビール愛が爆吹き。現在の人気はフルーツ風味と濃厚な味わいの黒。この記事ご提示の方に3月末までK氏が困窮時に考案したお通しを無料提供！（今治街中麦酒 吉崎）

編集の後始末

・愛玩動物看護師の国家試験が迫ってきて、大丈夫と思いがながらも何となく落ち着かないこの頃です。動物看護師のみなさん、頑張ってください。コロナも国家試験も早く片付いて、普通の世の中になりますように。・「甘いもの」という強い意見を受けてコラム「愛媛スイーツ」を新連載。担当はお酒が苦手の田川です。・編集長愛用の今治街中麦酒から投稿。苦労話なのに愉快的なビールの話もお楽しみください。・コラム「愛媛のお酒」と「外科診療科の表と裏」、今回は都合により休載です。・38さんのイラストは今年の干支の「うさぎ」です。今年は跳ねるのは少しだけにしていただいて、穏やかでありますように。・伊藤良樹准教授（眼科）と小野哲助助教（産業動物）が12月で退職されました。これまでの多大な貢献に感謝するとともに今後もVMTHへのご支援をお願いいたします。・動物看護師と研修獣医師を相変わらず募集中です。（K）

岡山理科大学獣医学教育病院
〒794-8555 今治市いこいの丘1-3
TEL: 0898-52-9001, FAX: 0898-52-9211
E-メール: vmth@vet.ous.ac.jp
URL: https://www.vmth.ous.ac.jp

